

11月8日はいい歯の日

はちまるにいまる

8020運動を 実践しよう

お口の健康が体の健康を守る ひとつの方法です。

糖尿病と歯周病は深い関係があります。
歯周病が悪くなると、糖尿病の悪化につながります。
逆に、歯周病がよくなると
重度の糖尿病が軽減する場合もあります。
その他にも、歯周病は多くの全身疾患と関係があります。

定期的な歯科検診を受けましょう！



ご当地PRキャラクター
「よ坊さん」埼玉版

無料県民公開講座

彩歯健康 アカデミー

テーマ
若さと健康はお口から【定員200名】

11月13日(日) 開場 11:00
開演 11:30~13:00

口腔ケアグッズをプレゼント! 参加対象: 一般県民

会場: 朝霞中央公民館 朝霞市青葉台 1-7-1
TEL048-465-7272

講演「美味しく食べて楽しく生きよう」

東京歯科大学教授 井上 孝 先生

■主催: (社)埼玉県歯科医師会・(社)朝霞地区歯科医師会
■問い合わせ: (社)埼玉県歯科医師会 TEL048-829-2323

埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例

社団法人 埼玉県歯科医師会 会長 島田 篤

10月18日「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」が公布されました。この条例は、720万県民全てが楽しく笑い、会話し、おいしく安心して食べられる健康な歯・口を持ち、生涯にわたり健康で質の高い生活を確保するための条例です。う蝕や歯周病で大切な歯を失うと健康の維持に大きな影響を及ぼす恐れがあります。また歯周病は糖尿病を悪化させたり、全身の様々な臓器に影響を及ぼすことが分かってきました。う蝕や歯周病にかかっている人は未だに多く、障害や重い病気のために歯科治療を受けたくても受けられない人もいます。

条例は、県民一人ひとりの努力と共に、県が計画的に取り組むこと、更に地域のかかりつけの歯科医院が治療や予防にその機能を発揮すること、そして健康に関わる多くの職種が連携し総合的に口腔保健に取り組むことの必要性を明示しています。このような取組みを展開することにより8020（80歳で20本の歯を有する人）の割合が50%を超える8020達成型県民社会を目指してまいります。



歯科医療は「生きる力を支える」生活の医療です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/> 埼玉県歯科医師会 <http://www.saitamada.or.jp>